

『糖尿病診療マスター』 誌の HbA_{1c} 値の表記について

HbA_{1c} 値の国際標準化に際し、HbA_{1c} 値の表記法については、日本糖尿病学会から下記のように発表されております。

「和文論文(総説・抄録などを含む)や和文著書、国内学会の発表においては、当面は、現行の JDS 値で標記された HbA_{1c}(JDS) 値と国際標準化された新しい HbA_{1c} 値の両者が明瞭に区別可能となるよう表記する。原著論文を除く、総説・著書などにおいては、原則として当面の間は両者を併記する。」(2010 年 6 月 7 日付)

これに伴い、弊誌『糖尿病診療マスター』では、当面の間、現行の JDS 値での数値を、

「HbA_{1c}(JDS)○%」

と表記させていただきます。何卒ご了承ください。

なお、国際標準化された HbA_{1c} 値に関する運用規定について、詳しくは日本糖尿病学会ホームページ(<http://www.jds.or.jp/>)をご覧ください。

『糖尿病診療マスター』編集室